2025 年 1 月 28 日
株式会社ジモティー

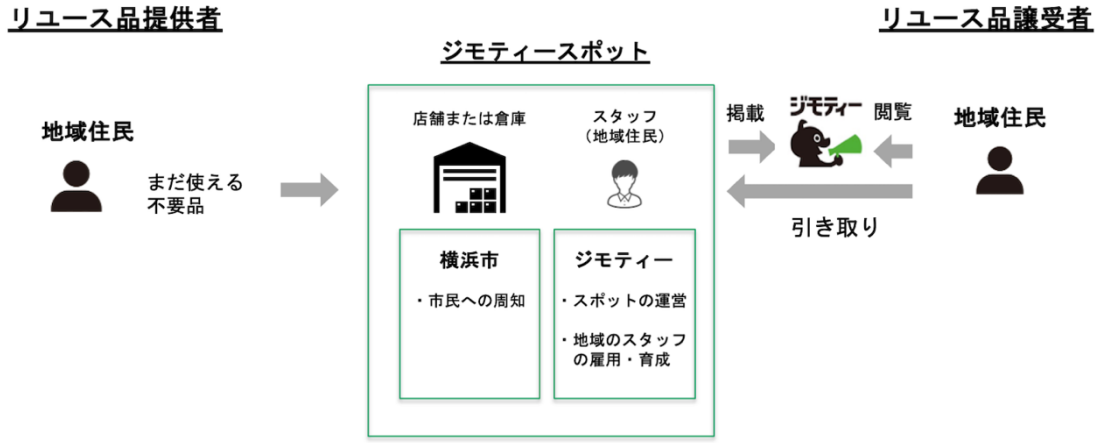
横浜市に初出店！不要品を地域で譲り合う新たな取り組み
「ジモティースポット横浜」2/17 オープン

～首都圏で年間 11 万点のリユース実績を誇る取り組み！横浜市との協定に基づきごみ減量を加速～

株式会社ジモティー（以下、ジモティー）は、神奈川県横浜市（以下、横浜市）と 2024 年 2 月に締結したリユースに関する協定に基づき、「ジモティースポット横浜」を 2025 年 2 月 11 日にプレオープン（持ち込みのみ受付）、2 月 17 日にグランドオープン（販売も開始）します。ジモティースポット横浜は、人口約 377 万人（注１）と日本最大の自治体である横浜市への出店となります。

■ジモティースポットについて

ジモティースポットは、「不要になったけれどもまだ使えるモノ」を地域のコミュニティ内で譲り合うことが出来るサービスです。持ち込み希望の方は、ジモティースポットに持ち込むだけで、手軽に必要とする人に譲渡することができます。そして、譲り受け希望の方は、持ち込まれたモノの情報をジモティーで検索し、ジモティースポットで引き取ることでマッチングが成立する仕組みとなっています。



ジモティースポットの仕組み

◆不要品を持ち込む方のメリット

・持ち込みの際の事前予約が不要
・簡単に不要品を引き渡せるため、気軽に地域のリユースに参加可能

・粗大ごみ処分の際に必要な手数料が不要

◆不要品を譲り受ける方のメリット

・手に取りやすい価格でリユース品を購入・譲受できる
（例．炊飯器が 300 円、椅子が 0 円……など）

◆自治体のメリット

・ごみとして捨てる以外にリユースする選択肢を持つことが可能になり、ごみ減量活動の促進につながる




ジモティースポットの様子(写真はジモティースポット名古屋)

■「ジモティースポット横浜」の詳細

ジモティースポット横浜は、横浜市瀬谷区のショッピングモール「e モール」内に開設します。当施設は相鉄線三ツ境駅より徒歩 5 分で、196 台の駐車場を完備しています。このような地域に根づいた施設内にリユース拠点を開設することにより、市民がより手軽にリユース活動に参加しやすくなり、地域のごみ減量効果の最大化を目指すことができると考えております。

まだ使える家具・家電・子供用品・レジャー用品・衣類・食器・本等の持ち込みが可能となっており、集まったモノは、ジモティースポットに訪れるだけで購入し引き取ることができます。ジモティースポット横浜では不要品を持ち込む際の事前予約は不要です。詳しい利用方法については、以下の URL をご参照ください。

【ジモティースポット横浜について】
住所：神奈川県横浜市瀬谷区二ツ橋町 309-1 e モール内
・プレオープン（持ち込みのみ受付）：2025 年 2 月 11 日（火）
・グランドオープン（販売も開始）：2025 年 2 月 17 日（金）

・営業時間：10 時～19 時
・定休日：なし（年末年始のみ）
・持ち込み対象品：まだ使える家具・家電・子供用品・レジャー用品・衣類・食器・本等
https://jmty.jp/about/jmtyspot_yokohama
※サービス内容等は予告なく変更する可能性がございます。



e モール

■当社の運営するリユース拠点におけるごみ減量の取組み結果
これまで当社では 6 自治体でジモティースポットを運営しており、2023 年の 1 年間で累計約 11 万点のまだ使えるモノをリユースしています。また 2024 年 10 月 25 日に愛知県名古屋市に開設した「ジモティースポット名古屋」ではオープンから 1 ヶ月で約 32t のごみ減量（注２）を達成する結果となっております。
リユース拠点の取組み詳細については以下の URL をご参照ください。

【リユース拠点の取組み詳細について】
https://jmty.co.jp/ir/community/

ジモティーでは、現在 207 箇所の自治体と協力し、全国でごみ減量に向けた取組みを行っております。今後も地元で個人・企業・行政が一体となって持続可能な社会の実現に寄与

できるサービスを運営してまいります。地域内での資源循環の促進やごみの削減を検討されている、全国の自治体や企業からのお問い合わせをお待ちしております。

（注１）出典：横浜市人口ニュース　No.1181（令和７年１月１日現在）
（注２）持ち込まれた不要品の平均重量、リユースされた件数から算出

<本件に関して提携を希望される事業者様・自治体様、報道関係の皆様からのお問い合わせ先>
株式会社ジモティー コーポレート部　與那嶺
MAIL：press@jmty.jp